

留学先：マカオ大学

氏名：松岡ななみ

こんにちは。11月に入り、日本はどんどん寒くなってきて冬が近づいて気いる頃でしょう。マカオは、やっと長袖を着られる涼しさになってきて過ごしやすくなってきました。そして、11月に入ったということは、私の留学生活が残り一か月を切ろうとしています。ファイナルプロジェクトが始まったり、期末試験の日程が出たりして終わりに近づいている実感がわいてきました。10月は中国の建国記念日で始まりました。

#### ・中国建国記念日

10月1日は、中国が建国された日です。中国ではこの週の1週間、学校などが休みになり、多くの人が旅行に行ったりして中国中も多くの人で溢れかえります。マカオは、中国とは違い、1日と2日のみ休みになりますが、この1週間はマカオも多くの人で溢れかえります。街中は、中国のちょうちんなどで街中が飾られ、お祝いムードが漂っていました。



建国記念日とは、関係ないのですが、9月から毎週末、いろんな国の花火が打ち上げられる国際花火コンテストが行われていて、この週末に日本の花火が打ち上げられました。今年は、日本の花火を生で見られなかったのが、マカオで見られてよかったです。やはり、日本の花火は他の国のと比べてもとてもきれいでした。そして、このコンテストで見事日本は優勝していました。

#### ・PBL活動

前のセメスターから、少しずつPBL活動を進めてきて、どんどん大詰めになってきているのですが、進めるたびに問題点が見つかったりして、息詰まることもあります。しかし、問題が見つかるたびに、マカオを見つめ直すことができたり、その問題を解決しようと調べ直したりすることで、新しい発見があるので楽しさもありません。

留学先でのPBLは、何をするか決めることから始めて、どういう風に進めていくかも自分自身で決めなければならないので、今までただ受けてきた授業とは違うので、困ることもたくさんあると思いますが、自分のやりたいことを探求できると考えれば楽しくできると思います。私も、この活動で大変なことはたくさんありますが、今後の日本に役立つかもしれないことなども発見できるので楽しいです。1年間留学に行けるなら、後半の半年でやるのをおすすめします。

## ・マカオで「朝活」

1年近くマカオで生活してきて、最近は、普段の生活において新鮮味がなくて、新しいことをしたいと思うようになってきたので、普段の生活に変化を加えてみました。それは、「朝活」です。11月の末に中国語検定があるので、中国語の勉強が必要です。勉強をするには、私にはやはり、夜よりも朝の方が効率よくできるので、朝早く起きる習慣をつけました。そうすれば、朝の気持ち良い風を感じられ、朝ご飯をゆっくり食べることができ、また、夜更かしすることもなくなるので生活習慣が整えられました。

そして、もうひとつ、マカオの朝ご飯を食べに行くという「朝活」も10月に入って始めました。マカオでは朝ご飯を外で食べる人が多いようで、人気店は開店時から多くの人でにぎわっています。10月は、7時に学校を出て、ずっと食べてみたかった「サーヨン」という朝ご飯の定番を食べに行ってきました。8時前でも、たくさん人がいて、空いている席もほとんどありませんでした。「サーヨン」は、ドーナツみたいなパンで、甘いけどとても美味しかったです。しかも、ローカルのお店なので、一つ6パタカ（84円）で食べられます。

朝早く起きると、一日がとても充実するので、これからも、日本に帰ってからも続けたいと思います。

10月は、ここに書いた以外にも、前のルームメイトと久しぶりに出かけたり、フードフェスティバルがあったり、とても充実していた気がします。大変なこともあります。残り一か月の留学生活が楽しくなるように前向きに頑張っていきたいと思います。

